

令和元年度第2回評議員会議事録

開催日時：令和元年11月9日（土）11:45～13:15

開催場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟A棟 会場A2（宜野湾市）

出席評議員数：総評議員93名中、出席評議員89名（本人出席41名 委任状出席48名）

- ・ 評議員の過半数の出席により令和元年度第2回評議員会が成立し、狩野繁之理事長が議長となり以下の審議等を行った。
- ・ 山城哲大会長より本大会の概要・経過が報告された。

【報告事項】

(1) 令和元年度庶務報告、編集報告、会計報告

- ・ 山本太郎庶務担当理事より、令和元年10月31日現在の会員数は、1年間で13名増の668名であると報告があった。（特別会員6名、名誉会員19名、功労会員40名、評議員93名、正会員325名、学生会員82名、在外会員85名、ポスドク会員15名、団体会員3名）
- ・ 橋爪真弘編集担当理事より、令和元年10月31日現在の論文の投稿・掲載状況、ベストペーパー賞の受賞者について報告された。（投稿数・掲載数の増加）
- ・ 金子修会計担当理事より、本年度会計の中間報告があった。

(2) 金子明次期大会長より、来年度大会「グローバルヘルス合同大会2020」（令和2年11月1日（日）～11月3日（祝・火）・大阪大学吹田キャンパス）の準備進捗状況の報告があった。日本国際保健医療学会、日本渡航医学会、国際臨床医学会との4学会合同となる。

(3) 各委員会報告

- ・ 河津信一郎日本医学会用語委員より、遺伝学用語改訂に関するワーキンググループにおける検討結果の報告があった。（Dominant→顕性、Recessive→潜性）
- ・ 門司和彦史料委員より、「感染症アーカイブズ」HPを通じて調査研究成果の公開と、長崎大学熱帯医学研究所熱帯医学ミュージアム所蔵資料の資料目録の作成が報告された。
- ・ 平林史子男女共同参画推進委員長より、本大会でのワークショップの報告があった。
- ・ 小林潤国際委員より、今後開催予定の国際会議について報告があった。
- ・ 狩野繁之日本医学会評議員より、「日本医学会総会2019 中部」についての報告があった。

(4) その他

- ・ 狩野繁之理事長より、夏の学生合宿の収支と成果についての報告があった。
- ・ 狩野繁之理事長より、会計年度変更（10月1日から9月30日まで）の提案があった。

【審議事項】

(5) 平成31年度第1回理事会議事録について

- ・ 承認された。

(6) 名誉会員・功労会員・評議員候補者の推薦について

- ・ 名誉会員候補者（川村善治、小島莊明、溝田勉、田中寛、牧野芳大、吉田幸雄、佐藤良也）が承認された。
 - ・ 功労会員候補者（五十嵐郁男、柳沢紘）が承認された。
 - ・ 評議員候補者（石上盛敏、氏家無限）が承認された。
- (7) 令和2年度予算案について
- ・ 金子修会計担当理事より予算案の提案があり、承認された。
- (8) 令和3年度第62回大会について
- ・ 狩野繁之理事長より、東北大学大学院医学系研究科の押谷仁教授が大会長に提案され、承認された。
- (9) 入会者・退会者について
- ・ 承認された。
- (10) その他
- ・ 狩野繁之理事長より、評議員選出細則、名誉会員選出細則、功労会員選出細則の「推薦書を、年次総会 3ヶ月前までに理事長宛提出するものとする」を「推薦書を、年次総会 1ヶ月前までに理事長宛提出するものとする」に変更することが提案され、承認された。
 - ・ 狩野繁之理事長より、「日本熱帯医学会学生部会（学部学生）」の立ち上げが提案され、承認された。
- (11) 閉会
- ・ 以上の議事を終え、13時15分に閉会した。上記の決議を明確にするため、議長、議事録署名人二名がこれに記名押印する。

以上

令和元年 11 月 9 日

議 長 狩野繁之 ⑩

議事録署名人 濱野真二郎 ⑩

議事録署名人 小林潤 ⑩